

令和 8 年 3 月 30 日
世田谷区立桜木中学校
校 長 石井 達也

令和 6 年度の改善方策について実行した結果

令和 6 年度学校関係者評価委員会報告書による提言を受けて、令和 7 年度に実行した改善方策の結果を報告する。

1 学校教育目標・重点目標の周知について

学校教育目標を改訂し、テーマを「自立への準備」として掲げ、入学式の式辞の中に教育目標を入れ、新年度の保護者会でもスライドを用いて説明した。また、グランドデザインを保護者に配布し、桜木中学校の進む方向性を説明した。

保護者アンケートで「学校の『教育目標』を知っている」の肯定的回答が 71.0%であった。

2 キャリアパスポートについて

キャリアパスポートについて新年度の保護者会で周知を図った。また、長期休業のしおりを改善し、キャリアパスポートと結合させることで生徒自身の成長を記す機会とした。また、三者面談を保護者が閲覧する機会として活用を進めてきた。

保護者アンケートで「『キャリアパスポート』を知っている」の肯定的回答が 86.4%であった。

さらに、学習発表会の舞台の部を成果発表会として位置づけ、振り返ることによって成長を確認できる機会を意図的に設けてきた。

3 学校図書館の利用について

- (1) 年度初めに図書館司書によるガイダンスで、利用のルールを周知し、生徒にとって落ち着ける居場所としての活用を周知した。
- (2) 始業時刻 8 時 25 分～8 時 35 分までを年間を通じて朝読書と位置づけ、学校体制で 1 年間取り組み、読書の習慣作りに取り組んだ。
- (3) 国語の授業を中心にビブリオバトルなど実施し、図書館活用を進めてきた。

4 総括

アンケート結果から多くの肯定的なご意見をいただき、教職員の努力が評価されたことに感謝いたします。

全ての教育活動が学校教育目標につながり、桜木中学校の生徒が自立に向かって成長できるよう支援してまいります。